



社協HP

オレンジハート

社協だより



親子や子ども同士の

交流の場に

子どもミニミニ元氣塾

8月3日に福寿園で行われた夏まつりの中で子どもミニミニ元氣塾を開催し、68人の親子が参加しました。親子で一緒にうちわや風鈴に好きなイラストを描き、オリジナルの作品が出来上がりました。

また、スイカ割りも行い、「右ー左ー」と大きな声を掛け、楽しい夏のひとつを過ごしました。

この事業は、市内の社会福祉法人の連携による公益的な取組みとして開催しています。
(南相馬福祉会、伸生福祉会、福陽会、ちよろば会、福島県福祉事業協会、車輪梅、竹水会、南相馬市社会福祉協議会 順不同)

次回の子どもミニミニ元氣塾

親子で芋煮会

- ◆日時 平成30年10月13日(土)
午前11時～午後1時30分
- ◆内容 芋煮会
みんなで芋煮汁を食べて交流しましょう!

- ◆場所 特別養護老人ホーム長寿荘(原町区)
- ◆参加費 100円(当日納入)

- ◆締切 平成30年10月5日(金)

- ◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)

☎(0244)24-3415



広げよう えがお・やさしさ・おもいやり

多くの方に「福祉」を身近に感じてもらい、市民参加による福祉のまちづくりを推進するために、本紙5月号で「ふくしのスローガン」を募集しました。

応募総数89点の作品の中から、厳正な審査の結果、最優秀賞作品に「広げよう えがお・やさしさ・おもいやり」森遥那さん(八沢小6年)が選ばれました。社協では今後年間を通して、広報や各種イベントにて紹介し、地域福祉活動の充実を図ります。多数のご応募、誠にありがとうございました。その他の選考結果は左記のとおりです。

【最優秀賞】

広げよう えがお・やさしさ・おもいやり
森 遥那さん (八沢小学校 6年)

【優秀賞・児童・生徒の部】応募総数61点

手をとって地域で広がる福祉の輪
梅田 夏希さん (小高中学校 3年)

おもいやり福祉の心で町づくり
荒 拓人さん (太田小学校 6年)

思いやりひとりひとりが助けあい
門馬 綾乃さん (小高中学校 3年)

他人の目気にせず助ける心がけ
藤原 茉央さん (原町第一中学校 2年)

助けよう笑顔広がる優しさで
佐藤 愛里さん (小高中学校 3年)

【優秀賞・大人の部】応募総数28点

差し出したその手がつくるやさしさを
齊藤 彩香さん (原町高等学校 1年)

やささえい想いをつなぐ福祉の輪
青木 理絵さん (原町区)

支え合う心がつなぐ福祉の輪
高橋 千代子さん (原町区)

人と人！ふれあい支え合い助け合い
岩崎 ひろみさん (原町区)

優しさを繋いでつくる笑顔の輪
吉田 絢恵さん (原町高等学校 1年)

皆さまの温かいご協力をお願いします！

赤い羽根共同募金運動

◆期間
平成30年10月1日～
平成30年12月31日まで

今年も10月1日より赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まります。

この運動は、市民一人一人が赤い羽根共同募金を通じて社会福祉活動へご参加いただき、お寄せいただいた募金は、福祉施設やボランティア団体などへ配分されるほか、社協が行う各種事業にも配分され、地域福祉事業などに幅広く活用されています。

今年も、皆さまの温かいご協力をお願いします。

【市内での活用例】

- 小・中・高等学校のボランティア活動費を助成し、福祉教育に活用しています。
- 社協が実施する「サマーシヨートボランティアスクール」(本誌6ページ参照)、「パソコン要約筆記入門教室」など、市民を対象とした事業を実施するために活用しています。

【県内での活用例】

- 福島県共同募金会において、

福祉施設の整備や福祉団体育成、住民参加の福祉づくりなどに配分され、市内の福祉施設などにも配分されています。

○災害等準備金として、大規模災害等の発生に対応するための準備金として、積み立てられています。
東日本大震災時には、南相馬市でも活用されました。



子育て応援基金 助成事業

元気っこ集まれ！ 「なかよし親子おたのしみ会」のお知らせ

市内在住の未就学児親子を対象におたのしみ会を開催します。
お子さんやお孫さんと一緒に身体を動かし、楽しい時間を過ごしましょう。

- ◆日時 平成30年10月5日(金) 午前9時50分～午前11時30分
- ◆場所 鹿島保健センター
- ◆対象 市内在住の未就学児親子 (おじいさん・おばあさんも大歓迎)
- ◆定員 25組(50人程度)
- ◆参加費 子ども1人200円(当日納入)
- ◆締切 平成30年9月21日(金)
- ◆問い合わせ・申込先 地域福祉課(鹿島区) ☎(0244)46-5354

【開催日時・参加者数 ほか】

日時	会場	対象地域	参加者数
7月 3日(火)14:00~16:15	原町区福祉会館	原町区 原町地区	49人
7月 4日(水)14:00~16:15	石神生涯学習センター	原町区 石神地区	34人
7月 9日(月)14:00~16:15	浮舟文化会館	小高区	30人
7月10日(火)14:00~16:15	太田生涯学習センター	原町区 太田地区	32人
7月11日(水)14:00~16:15	高平生涯学習センター	原町区 高平地区	41人
7月12日(木)14:00~16:15	かしま交流センター	鹿島区	46人
7月13日(金)14:00~16:15	大甕生涯学習センター	原町区 大甕地区	26人
			延258人

地域住民と共に地域の困りごとの解決策を探る！ 〜「平成30年度 地域福祉懇談会」開催〜

社協では「地域のだけれども安心して暮らせる福祉のまちづくり」を、地域住民の皆様とともに考え進めて行くために、毎年「地域福祉懇談会」を開催しています。地域のたくさんの方々に参加いただき、活発な話し合いを行いましたので、その概要を報告します。

話し合いの視点

① 昨年までの懇談会での意見をまとめた「地域の課題」をふまえ、その課題の解決 または地域福祉活動の推進のために必要な取り組みについて、話し合いました。

② 「自助」：自分で(毎日)できること

③ 「互助・共助」：自分たちの地域もしくは各種団体などが協働すればできること
④ 「公助」：行政等、公共的な団体の取り組みに期待すること

【主な話し合いのテーマ】

① 「地域での見守り・支え合い」

〈これまでの懇談会で出た地域の課題〉

- 高齢者や障がい者の交通手段の確保
 - ・買い物や通院・イベント参加時などに利用しやすい公共交通が少ない
 - ・運転免許返納者への支援の充実
 - ・「みなタク」の充実
 - ・移動販売の促進
- 地域コミュニティづくり
 - ・震災後の転入者とのコミュニケーション
 - ・個人情報の問題
 - ・隣組未加入世帯の増加
 - ・空き家が多くなった
- 少子高齢社会に生きる不安
 - ・孤独死、孤立死への不安
 - ・震災後の世代分離により若い世代が減少
 - ・地域の環境保全(排水路・農地・墓地の管理等)の担い手不足

活動について

② ボランティア活動・地域福祉活動の推進について

③ 住み慣れた地域で安心して暮らすために

【必要と思われる取り組み】

〈自助〉

・あいさつ(基本)・隣組に加入・近所への声かけ・自ら健康管理に気を付ける・趣味を持つ・行事には積極的に参加する・地域の役割を担う(行政区・PTA 他)・緊急連絡先を周囲に伝えておく

〈互助・共助〉

・ふれあいサロン活動・福祉委員会活動・老人クラブ活動



①

動・消防団活動・ファミリーサポートの会員を増やす(子育て支援)・インターネットの活用・地域でイベント(3世代交流等)を開催・毎朝ラジオ体操・民生委員や行政区長の訪問活動・近所同士の声かけ、見守り活動・買い物、外出、送迎などのボランティア・地域リーダー(世話役)の育成・要援護者(独居高齢者等)のマップ作り・地域内で相談できる場所をつくる・地域での活動に社協などの助成金を活用

〈公助〉

・道路・歩道の整備(点字ブロッコリの点検)・集会所、ゴミ集積所の整備・タクシートの利用補助・買い物ツアー・外出支援にかかる運転手の派遣・移動販売車の推進・ヘルパーの充実・企業誘致・要援護者にかかる個人情報提供の緩和・各種サービスの助成制度、イベントの情報提供・ボランティアポイント制度・活動の補償(保険)・民生委員の増員・病院・福祉施設・保育園・商業施設の充実(緊急時の対応や子育て支援)

【おまけ】

☆少子高齢化に伴う生活環境への不安や地域活動の担い手不足など、地域の課題が山積している状況にあっても、「自分の地域は自分たちで守る」「行政任せにしない」などの考えを持つ方が多く、地域の交流促進やリーダー育成など、互助・共助の取り組みの強化を必要とする意見が、どの地区でも多く出されました。



☆地域福祉推進の主役は「住民の力」であり、本市にもその個々の力は十分に存在しています。その力を組織化し永続的に取り組めるよう支援すること、制度の狭間の問題に対応する新たな仕組みを住民とともに創るリーダーシップを発揮することが公助(行政や社協等)の役割であることが、懇談会の意見により可視化されました。

☆懇談会での意見は、今年度策定する予定の「地域福祉計画(行政が策定)」と「地域福祉活動計画(社協が策定)」へ反映させていただきます。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

親子で防災を学ぼう! (イザ!カエルキャラバンin南相馬)

おもちゃの交換プログラムの仕組みの中に、楽しみながら学べる防災プログラムを組み合わせたイベントです。

阪神・淡路大震災の教訓や知恵を次の世代へ伝えたいという思いから生まれたプログラムです。

この機会に親子で防災について考え、楽しみながら、学んでみませんか?

◆日程 平成30年10月28日(日)
午後1時〜午後4時まで

◆会場 原町区福祉会館

◆参加費 無料

※事前の申込みは不要です。
当日、使わなくなったおもちゃを持参すると「カエルポイント」に替え

られます。

そのポイントを使って、会場にあるおもちゃと交換できますよ!

◆問い合わせ先

地域福祉課(原町区)
☎(0244)24-3415



→対決!バケツリレーのようす(昨年)

原町区福祉会館 各部屋の名称が変わりました

原町区福祉会館和室の改修工事が完了したことに伴い、原町区福祉会館の各部屋の名称が変更になりました。

(旧名称) ↓ (新名称)

・視聴覚室 ↓ 大会議室

・講座室 ↓ 中会議室

・和室1 ↓ 小会議室1

・和室2 ↓ 小会議室2

※使用料は変更ありません



小会議室1



小会議室2

車いす同乗軽自動車無料貸し出しのご案内

自力で歩行が困難な高齢者の方などの外出を支援するために「車いす同乗軽自動車の無料貸し出し」を行っています。

Q&A

①どのような目的で利用できますか?

病院からの入退院や公的機関利用のための外出など。(原則として市内のみ)

②利用料はかかりますか?

利用料は無料です。ただし、有料駐車場などを利用する場合は利用者負担となります。

③どうすれば利用できますか?

利用する方と運転する方の登録を行います。(免許証のコピーと印鑑が必要)

になります。(登録完了後は、利用したい日時を電話などで予約し、利用することができません。

④利用回数に制限はありますか?

月4回まで利用することができます。



福祉学習支援ボランティア養成講座

社協では、子どもたちが高齢者の疑似体験をすることで、高齢者に対する配慮を学ぶ機会を設けています。その際に、社協職員とともに子どもたちへ高齢者に対する優しい気持ちを教えてくれる方を養成いたします。初めてボランティアをしてみたいという方大歓迎です。

〈実践編〉

平成30年10月20日(土)

午前10時〜正午

(南相馬市健康福祉まつり内)

◆場所 原町区福祉会館

◆内容 高齢者疑似体験の装着方法 など

◆参加費 無料

◆締切 平成30年9月28日(金)

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(鹿島区)

☎(0244)46-5354

◆日程

〈講座編〉

平成30年10月2日(火)

午後1時30分〜午後3時30分

改修工事に伴う一時休業のお知らせ くまわりデイサービスセンター

空調機改修工事に伴い、くまわりデイサービスセンターを一時休業いたします。休業中は、近接しているすみれデイサービスセンターにて営業をいたします。皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

空調機改修工事に伴い、くまわりデイサービスセンターを一時休業いたします。休業中は、近接しているすみれデイサービスセンターにて営業をいたします。皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。

皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願いいたします。なお、鹿島地域包括支援センターは、通常どおり営業いたします。

◆改修工事による休業期間
平成30年10月1日～
11月30日まで

◆問い合わせ先
鹿島区福祉サービスセンター
☎(0244)4615354

原町区にじいる交遊会

被災者支援事業

避難生活が長期化する中で、日頃集まる機会が少ない被災者を対象とした集いを開催します。交流を深め、楽しいひとときをお過ごしください。

◆内容
宅、20km圏内(原町区)に住むの方。

◆参加費
1人300円
※昼食代含む(当日納入)

◆日時
平成30年11月9日(金)
午前10時～午後2時まで

◆会場
原町区福祉会館 大会議室

◆対象
原町区内の借上げ住宅、災害・復興公営住宅、再建住宅

◆問い合わせ・申込先
生活支援相談室
☎(0244)2615107

「成年後見制度 市民後見人養成講座」 くらしのあんしんおてつだい講座の開催

少子高齢社会に伴い、認知症や障がいなどにより、判断能力が不十分となったとしても、住み慣れた地域で安心して暮らせる仕組みづくりが必要とされています。

そのような中で、判断能力が不十分な方の後見人を担うための講座を開催します。多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

※左記の修了要件を満たした方には、講座終了時に「修了証書」を交付します。
① 全6日間のすべての科目に出席すること。
② 所定のレポートを提出すること。

※受講者で希望される方は、本会のあんしんサポート(日常生活自立支援事業)の生活支援員として登録し、市内において活動することができま(市民後見人登録の有無は問いません)

○日程(全6日間)・会場

日程	日時	会場
1日目	平成30年10月10日(水) 午後1時～午後3時30分まで	原町区福祉会館
2日目	平成30年10月17日(水) 午前10時30分～午後3時30分まで	
3日目	平成30年10月24日(水)	
4日目	平成30年10月31日(水) 午前10時～午後3時15分まで	
5日目	平成30年11月5日(月) 午前10時30分～午後4時まで	
6日目	平成30年11月14日(水) 午前10時～午後3時30分まで	

◆対象

市内にお住まいの方、所属先がある方で、左記の(1)～(2)のいずれかに該当する方
(1) 成年後見制度に関心のある方で、後見人等として活動することを望む方
(2) 成年後見制度に関係する機関(行政・福祉施設など)の役職員など

◆締切

平成30年9月25日(火)

◆問い合わせ・申込先

地域福祉課(原町区)
☎(0244)2413415

◆定員

30人

◆参加費 無料
※市民の方を優先し、定員を超えた場合は抽選で受講者を決定します。



この体験が私を変ええる!!
『サマーショートボランティアスクール』

中学生・高校生の夏休み期間を利用した「サマーショートボランティアスクール」を開催し、161人が参加しました。

この事業は、ボランティア活動を通して、自分たちが住む地域福祉の課題や現状を理解・学ぶことで、将来の地域活動を担う人材を育てることを目的としています。

市内の高齢者・障がい者・児童等の27施設に協力をいただき、福祉施設の仕事を学びました。

参加者の皆さんは、額に汗をかきながら、輝く笑顔で活動している姿が印象的でした。受け入れていただいた施設の皆さま、ありがとうございました。



ぼーんずB



よつば乳児保育園 西町園



ひまわりデイサービスセンター



ヘルパー直伝! 第4弾

介護のヒント部屋



今回は、地域でのボランティア活動を精力的に行いながら頑張るヘルパー歴5年のFさんです。Fさんのやわらかい話し方や笑顔を見るとホッとします。

認知症の人への接し方

- ① 温かく受け入れて相手のペースに合わせる。
- ② 問題行動に関しては、なぜこういった行動になるのだろうか?といった原因を考える。
- ③ 本人の自尊心を傷つけないようにする。
- ④ 優しく相手の目を見ながら、うなずく・手を握るなどの言葉以外のコミュニケーションを行う。
- ⑤ 何度同じことを言っても初めて言われた時のように聞いてあげましょう。
- ⑥ 間違えや失敗に対して否定的な言葉掛けをしないようにしましょう。前回出来たからといって、今回出来るとは限らないので、状況に応じて手伝うことが大切です。

こんな声掛けをしてみましょう。

- ・(ボタンを指さしながら) このボタンを留めて下さい。
- ・(袖に手を持っていき) 手を通して下さい。
- ・(途中まで下げて) ズボンを脱ぎましょう。
- ・(パンツを指さして) これを脱ぐので立ってもらえますか?



「シャツを着て下さい」「ズボンを脱いで下さい」と伝えても、「シャツ」「着る」「ズボン」「脱ぐ」などが分からなくなっている場合もあります。それぞれの状況にあった声掛けを心掛けて下さい。

介護者の心の負担を軽くしましょう。

本当はこのように接しなくてもは思いながらも、感情的に親や夫、妻を怒ってしまったり、ケンカしたり戸惑ったり、笑ったり泣いたり毎日途方に暮れて過ごされている方もいると思います。全てを一人で抱え込まず、介護サービスを上手に活用し、色々な人たちに弱音や愚痴を少しずつでも「きちんとこぼす」ことで、自分の心の負担を軽くしましょう。本人だけではなく、介護者である家族自身がさまざまな支援を受け「頑張らない」「無理をしない」ことが一番だと思います。

赤十字健康講演会の開催について

日本赤十字社南相馬市地区では、健康に関する講演会を開催します。

日時 平成30年10月5日(金)

午後1時30分～午後3時まで
 場所 原町区福祉会館
 内容 認知症と対応について

参加費 無料
 問い合わせ・申込先 地域福祉課(原町区)
 ☎0244-24-3415

こんにちは！生活支援相談室です

サロンのお知らせ

社協ゆいゆい広場 (旧借り上げサロン)

9月から名称が変更になりました！どなたでもご自由にご参加いただけます。

- ◆日時 平成30年9月26日(水)
平成30年10月10日(水)
午後1時30分～午後3時30分
- ◆会場 原町区福祉会館
- ◆参加費 100円(初回無料)
- ◆問い合わせ・申込先 生活支援相談室(原町担当)
☎0244-26-5107

福島市等に避難されている方が対象

『ホッとサロン』

- ◆日時 平成30年9月26日(水)
午前9時30分～午前11時30分
- 音楽の力・仙台チェンバーウィーンズ

- ◆会場 福島市音楽堂小ホール
(受付 9時30分 開場10時)
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ・申込先 福島市社会福祉協議会
総務課地域福祉係
☎0244-533-8881

郡山市等に避難されている方が対象

「茶話カフェRococo」

- ◆日時 平成30年10月3日(水)
芸能発表会
午後1時30分～午後3時30分
- ◆会場 郡山市総合福祉センター内
5階 集会室

手作りの作品が見たい、芸能発表に興味がある、という方のお越しをお待ちしております。

- ◆日時 平成30年10月17日(水)
茶話会+体操(間違い探し)

- ◆会場 午後1時30分～午後3時30分
郡山市総合福祉センター内
3階 研修室2・3
- ◆参加費 無料
- ◆問い合わせ・申込先 郡山市社会福祉協議会
生活支援相談室
☎0244-953-8337

小高区に帰還された方が対象

小高区サロン

- ◆日時 平成30年9月19日(水)
平成30年10月17日(水)
午前10時～正午
- ◆会場 小高保健福祉センター
- ◆参加費 100円(初回無料)
- ◆問い合わせ・申込先 生活支援相談室(小高担当)
☎0244-26-5107

※送迎希望の方はご連絡下さい。

知ってみよう！

ボランティア活動中

淑美会
よしみかい

- ①団体名…淑美会
- ②会長名…猪狩正子
- ③会員数…23人
- ④設立…平成20年

一月に二回の慰問活動

主に高齢者福祉施設・仮設・復興住宅等での慰問活動をしています。

慰問活動を続けていると、人と人との絆を強く感じる様になりました。唄やおどり、三味線を披露し、最後には一緒になって手足を動かす運動をします。その中で皆さんが次第に笑顔になつていき、別れ際に又来て下さいね！と手を握られると、この活動はこれからも続けていく必要があると考えています。

二.唄・舞・楽の共演復興祭を開催

離散した家族や友人同士で同じ笑いや感動を感じて楽しんでもらいたいという一念から、毎年「復興祭」を開催しています。多彩な演技・共感できる内容の唄、ふるさとの民謡民舞を取り入れて、一日ゆっくり楽しんでもらうこととお互いに抱えている悩みの解消を図り、絆づくりと人的復興を目的として日々活

動を続けています。

三. 社会福祉及び各種団体組織のイベントへの協力

他に、みんなのカラオケお茶っこ会等の自主活動等が主な内容になっています。

淑美会会主 根岸 淑美



..... ありがとうございます

「まじろ」ひろば

《平成30年7月16日〜平成30年8月15日》

- ・小高区
 - 【遺志金】
 - ・西川 和子様 (行政区)
 - ・故西川ミツ子様 (遺志として)
 - ・大井 俊夫様 (五区)
 - ・故橋内耕一様 (遺志として)
 - ・今野 由喜様 (塚原)
 - ・故今野とく様 (遺志として)
 - ・江井 武夫様 (大井)
 - ・故江井ヨシ子様 (遺志として)
- ・【一般寄付】
 - ・匿名
 - ・社会福祉のために
 - ・南相馬市支援として
- ・鹿島区
 - 【遺志金】
 - ・細田 勲様 (行政区)
 - ・故細田 勇様 (遺志として)
 - ・遠藤 明様 (金沢)
 - ・故遠藤 裕様 (遺志として)
 - ・大内 久様 (大内)
 - ・故大内重雄様 (遺志として)
 - 【一般寄付】
 - ・匿名
 - ・衣類等を社会福祉のために
 - ・野口 裕志様 (東京都)
 - ・お菓子を社会福祉のために
 - ・匿名
 - ・リハビリパンツ等を社会福祉のために
 - ・医療法人 光麗会様 (相馬市)
 - ・社会福祉のために
- ・原町区
 - 【遺志金】
 - ・星 富雄様 (馬場)
 - ・故星 正男様 (遺志として)
- ・橋本 大 様 (下太田)
 - ・故橋本正雄様 (遺志として)
 - ・佐藤 恒男様 (南町三)
 - ・故佐藤サヲ様 (遺志として)
 - ・松下 陽一様 (三島町一)
 - ・故松下セツ子様 (遺志として)
 - ・服部 元一様 (南町一)
 - ・故服部はな子様 (遺志として)
 - ・高橋 泰隆様 (泉)
 - ・故高橋正男様 (遺志として)
 - ・太田 英雄様 (大木戸一)
 - ・故作内 一郎様 (遺志として)
 - ・高田 友彦様 (陣ヶ崎二)
 - ・故高田ヤイ様 (遺志として)
 - ・佐藤 秀典様 (萱浜)
 - ・故佐藤秀雄様 (遺志として)
 - ・紺野 英治様 (陣ヶ崎二)
 - ・故紺野洋治様 (遺志として)
 - ・石川 文彦様 (仲町二)
 - ・故石川俊美様 (遺志として)
 - ・井上 孝男様 (上洪佐)
 - ・故井上貞子様 (遺志として)
 - ・武山 正孝様 (牛来)
 - ・故武山アイ子様 (遺志として)
 - ・安達 重幸様 (旭町二)
 - ・故安達賢二様 (遺志として)
 - ・松井 二郎様 (国見町三)
 - ・故松井俊一郎様 (遺志として)
 - ・八巻 将春様 (上北高平二)
 - ・故八巻春雄様 (遺志として)
- ・【一般寄付】
 - ・居酒屋はまどおり様 (東京都)
 - ・地域復興支援のために
 - ・穴戸 淳様 (片草)
 - ・ポータブルトイレ等を社会福祉のために
 - ・松 下 陽一様 (三島町一)
 - ・紙オムツを社会福祉のために
 - ・吉川 周太郎様 (北原)
 - ・社会福祉のために

感謝

平成30年7月豪雨災害への
義援金報告

日本赤十字社南相馬市地区では、平成30年7月豪雨災害への義援金を受け付け、多くの皆さまからあたたかい善意をお寄せいただきました。義援金は日本赤十字社を通じて被災地に送られます。

・件数 19件
・金額 1,623,914円
(平成30年8月31日現在)

日本赤十字社では、各災害義援金についても受付していますので、今後も皆さまからのご協力をお願いします。

無料法律相談会

◆期日・会場
平成30年10月12日(金)
原町区福祉会館 相談室1
午後1時30分〜
午後4時30分

◆予約・問い合わせ先
サポートセンター希望
☎(0244)26-8246 (鹿島区)

認知症相談会

◆期日・会場
平成30年10月15日(月)
原町区福祉会館 中会議室
午後1時30分〜
午後3時30分

◆問い合わせ先
認知症の人と家族の会
☎(0244)23-4519
荒まで

こころの健康相談

◆日時
平成30年9月22日(土)
午後2時〜午後4時まで
(原則予約制)

◆場所
鹿島区社会福祉センター
むつみ荘

◆相談員
ほりメンタルクリニック
堀 有伸 医師

◆予約問い合わせ先
鹿島区福祉サービスセンター
☎(0244)46-5354

わいわい

〜編集後記〜
裏山の蝉の声で私がここに移り住んでから、早いもので1年はとくに過ぎてしまっていることに気が付いた。今ではナビを入れずに駅や本屋まで行けるようになったし、道を間違えずに行きつけのスーパーまで行けるようになった。両脇が田んぼの畦道、カエルや鳥の鳴き声、軽トラ、夜の暗さ...この感じどこかなんかつかしい。そう、この町は子どもの頃、毎年夏休みに泊まりに行っていたおじいちゃん家に雰囲気がつくりなのだ。従兄弟たちと遊んだ楽しい思い出。もう何年も会っていないが、いつかまた会えますように。あの頃の忘れがちな気持ちを慌てて探したり、今の気持ちも大切にしようなんて夜九時いつもの蛍の光を聞きながらそんなことを考えている。(桃)